

第63回 東京都中学校新人柔道大会
第28回 東京都中学校新人体重別女子柔道選手権大会
第5回 東京都中学校新人体重別柔道選手権大会

日時：平成29年10月29日（日）9：30 開会式
 会場：講道館
 主催：東京都中学校体育連盟柔道競技部

1, 監督（依頼監督含む）、外部指導者、視察員の方へ

- (1) 依頼監督は、開会式前までに保護者との打ち合わせをお済ませください。
- (2) **4階受付で配付された監督ホルダーは、お帰りの際に必ず7階正面右側本部室へ返却してください。外部指導者の方は証明できる外部指導者証をご提示ください。**
- (3) **競技役員章は、7階正面右側において指定時間より発行いたします。審判・監督会議前までに事務手続きをお済ませください。返却は、発行場所もしくは7階正面右側本部室に係がおりますので、ご返却ください。来賓、協賛企業、視察員ホルダーは、指定時間より、正面発行場所に申し出てお受け取りください。**
- (4) 受付時間内に4階入り口で手続きを済ませることができなかった監督、外部指導者の方は、7階道場入り口で警備係員に申し出てから、**7階正面右側本部室へお越しください。**途中入場の来賓、協賛企業、視察などの方は、業務担当副部長に申し出て大会用各ホルダーをお受け取りください。
- (5) 指定時間より、選手、監督、競技役員、外部指導者、手続きを済ませた関係者（来賓、協賛企業、視察）以外の試合場への立ち入りは禁じております。関係者以外の方は、開会式前までに、7階試合会場からご退場ください。不正行為等が発覚した場合は、関係学校に連絡するとともにペナルティを課しますのでご注意ください。
- (6) 柔道衣について審判員が疑義をもった場合は、試合場においてチェックを行い、対応します。服装規定に違反していると判断された柔道衣の替えは、教育的配慮から審判員の指示によって団体戦のみ、ゼッケンが完備されている選手を対象に自校内で対応することを認めます。試合中の柔道衣の破損、出血による汚れについても同様とします。したがって、個人戦においては、個人で用意できない場合、失格となります。
- (7) 試合で使用する紅白ひもは、自校用意です。

2, 開会式前後の流れ

- (1) 役員集合 7：30 (2) 開場 8：00 (3) 計量受付 8：15～9：00
- (4) 審判・監督会議 **9：00～ 競技役員及び外部指導者等、すべて出席**

司会： 芹澤 敏光 副部長

- ① 競技委員長挨拶 高橋 健司 都中体連柔道競技部 部長
- ② 救護係〔（公社）東京都柔道整復師会担当者〕ご紹介
- ② 審判長より 綿貫 正人 都中体連柔道競技部 副部長
- ③ 本大会の連絡

- ・ 審判規定関係（IJF規定、少年大会特別規定、本大会の申し合わせ事項）
- ・ 競技関係 ・ 会場関係 ・ 会計関係 ・ その他

④ 都中体連柔道部関係の連絡

- ◇総務・広報委員会より ◇競技委員会より ◇審判・研究委員会より
- ◇会計・広告委員会より ◇強化委員会より ◇その他

- (5) 開会式 9：30予定 (6) 会場使用上の注意 (7) **柔道衣検査**
- (8) 終了後、試合準備ができ次第、ただちに試合開始

3, 審判員・試合場統括係・警備係の確認事項

- (1) 個人戦は2試合ごとに、団体戦は1試合ごとに送り出しで審判を行います。
- (2) 審判員は試合場統括係を補佐し、次のようなローテーションで業務を運営します。

☆ 柔道衣コントロールは開会式終了後、その場において審判員全員で行います。
 ☆ 男子団体戦は2・2・1の主審で審判します。

- ① 副審 … 試合場内外のジャッジ、異見、攻防の見極め、得点表示板の確認
- ② 副審 … 同上
- ③ 主審 … 〈試合前〉チームオーダーの確認 〈試合後〉試合結果の確認
- ④ 主審が終わった後、審判委員の業務を行う。終了後、休憩。
- ⑤ 審判委員の業務とともに試合場係が記録している試合記録用紙の確認（技名称、試合時間、試合結果の正確な記入）をしている試合場統括係を補佐する。

- (3) 「選手の呼び出し」は、すべて試合場統括係の管轄で進行します。試合場内の呼び出しで登場しない場合、**新規定を導入せず**、場内放送で1回目の呼び出しを行います。その後、1分間隔で2回、呼び出しの場内放送を行います。合計3回目終了時で登場しない場合は「失格」とします。
- (4) 以下の試合を指名審判とし、放送または試合場統括係から連絡します。
 - ① 女子、男子個人戦 … 各階級決勝戦 ② 男子団体戦 … 準決勝戦、決勝戦
- (5) 自校生徒の試合審判は外れるように、各試合場で協力し合って対応します。
- (6) 大会出場自校生徒の指導・把握をするために業務から抜ける場合があります。試合進行に支障がでないよう協力し合って係の業務を行います。ご理解ください。
- (7) 各試合場とも常任専門委員を中心に、試合場統括係と交代（休憩など）しながら臨機応変して業務を行います。
- (8) 攻防の見極め、反則の適用などについて少しでも疑義がある場合は、主審、副審ともども積極的に合議を要請し、審判委員制度を活用して審判を行います。

※ **指名審判の試合において、審判委員が適正介入することがあります。**ご理解ください。

- (9) 試合進行の状況・変更は放送によって連絡し、指示にしたがって試合を進めます。
- (10) 警備係は大会運営に支障がないよう、関係者以外の試合場内立ち入りを厳しくチェックしています。
- (11) **試合終了後、ただちに審判員反省会・警備係反省会を本部前で行いますので、関係役員は最後までご協力をお願いします。常任専門委員は終了後、常任専門委員会を行いますので、必ずご出席ください。**

4, その他

- (1) **試合中における受傷において、安全配慮の立場から、大会本部の判断により、試合を棄権させる場合があります。ご理解ください。**
- (2) **重篤な事故へつなると判断される試合中の攻防において、安全配慮の立場から、審判員及び大会本部の判断により、試合中でも口頭注意を行う場合があります。ご理解ください。**